

さらにスキルアップをめざすピアノレスナーにおくる応援レター

Page Up

P-Up

Piano Up

Volume 3

カワイ出版

(株)河合楽器製作所・出版部 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 Tel.03-3374-7595/Fax.03-3320-8477 /http://www.kawai.co.jp/

Special Talk!

【発表会】

小さな子にはタイトルにアピール性のある曲を選ぶようにしています。

教室最大のイベントである発表会。今回は発表会での選曲についてどのような工夫をされているのか4名の先生方にお話を伺いました。

本音トーク

新刊「ユース」は常にチェック!

発表会は先生の顔だと思います。そして先生としてのいのちが懸かっています。プログラムの内容が新鮮でかつ斬新であること、いつもこうありたいという理想も含めて次のことを心掛けています。

①あまり知られていないが面白い曲、楽しい曲の発掘。曲の組み合わせによって、見えなかった曲のそれぞれの命が浮かび上がる

②「新刊「ユース」には目を通し、常に楽器店に出向いてチェックする

③話題に出た曲は必ず楽譜を取り寄せ調べる
④バロックから現代までの作品を網羅し、特に日本人の作品をできるだけ多く、また必ず入れる

⑤4手連弾、2台ピアノのものに新鮮なアレンジを探す

⑥さまざまなジャンルの音楽会にでかける

幅広い音楽ジャンルで楽しさ演出

ある時、よその教室の発表会に立ち寄ってみたら、自分のぜんぜん知らない曲が並んでいてびっくりしました。それ以来、会の参考にもなるので足繁く出かけてみることにしています。

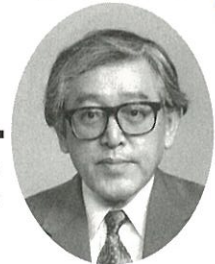


木下早苗さん
(神奈川県在住)

楠原祥子さん
(千葉県在住)



杉浦日出夫さん
(愛知県在住)



庄司美知子さん(宮城県在住)



得意な分野を弾かせてあげたい!

教室の先生方と合同で演奏会を行っています。連弾や室内楽、希望者はソロ以外にヴァイオリンやフルートの伴奏もします。

選曲についてはまず生徒の希望を聞くようにします。曲名でなく作曲家の希望を言う生徒もありますが、その時はその子にあった曲を選んであげます。せっかくの発表会ですから、その子の得意な分野を弾かせてあげたいと心掛けています。

「発表会だから特別」ではなく年のカリキュラムの中で曲を考え、レッスンでは発表会以外の曲も並行して弾かせます。同じ曲だけでは小さい子は飽きてしまいますし、譜読みの練習としてもそつていきます。

常にアンテナを上げ、傾向を把握!

与えられた曲では練習に乗りなかつた経験から、基本的に生徒の弾きたいものを弾かせます。お友達の発表会で曲を探してもらったり、普段から「何を弾きたい?」と聞くようにしています。能力以上の曲もこころる生徒もいますが、発表会は実力のステップアップと考え、とりあえず1週間練習させ、これはいけそうだと感じれば弾かせます。

常にアンテナを上げ、他教室のプログラムを見せてもらったりなど傾向を把握するよう努めています。バロックから現代の曲まで、固も偏らないよう配慮しながら、様々なジャンルの曲を取り入れ、ソロ以外に連弾もします。小さな子にはタイトルにアピール性のある曲を選ぶようにしていますが、その点日本人の作品は凝っていますね。

「自分が選んだ曲のだから、自分の演奏に責任を持つ」という意識を小さい時から持たせることを大切にしています。

おすすめの書籍 ちょっと拝見



音楽CD付き
 ■パッハ全22曲入り
 ■モーツァルト全16曲入り

CD絵本 モーツァルト



エルンスト・A.エッカー/文
 ドリス・アイゼンブルガー/絵
 宮原峠子/訳
 ■各28頁/A4変形判
 ■各税込定価2,310円(本体2,200円)

見開きに収められたお話を読み、収録されたたくさん曲を聴くうちに、いつの間にか大音楽家の生涯と作品に近づき、さらなる興味をかきたてられることでしょう。

今回は「CD絵本 パッハ」のあらすじをご紹介します。



音楽家たちがいつも集まる家の末っ子としてヨハン・セバスティアンが生まれました。生まれた時から音楽に囲まれて音への強い興味を持ち続けます。パパ家には同じ名前の人がたくさんいて、息子には必ずヨハンという名前がつけられました。

合奏、ヴァイオリン、オルガンを勉強しましたが、18歳の頃にはオルガンに座って徹夜するほどのオルガンの名手となっていました。

死別したマリア・バルバラとの子供4人を連れて、アンナ・マグダレーナと結婚し13人もの子供を育てることになります。

Book for Music Fan		
の	フ	音
本	ア	楽
棚	ン	

楽器の絵本 ピアノ

クリストフ・ハイター/ライター
 ハynek・ブラゲ/絵
 穴戸里佳/訳

A4変形上製 32頁
 税込定価1,680円
 (本体1,600円)



ココをチェック

ピアノがどうやって発明されたかご存知ですか?この本を読めば発明者がどんな人物だったかもわかります。ピアノの歴史やメカニズムを理解すれば演奏への姿勢も変わってくるものです。

魅力的なイラストでピアノの知識をやさしく解説!

ふんだんに用いた細かいイラストと詳しい文章により、ピアノについてわかりやすく解説されています。原書はドイツベレンライター社から出版されており信頼のおける内容です。発表会の記念品にも最適、ご注文は営業担当者にお申込みください。楽器の絵本シリーズのヴァイオリン、リコーダー、ギターも好評発売中です。

インターネットでカンタンに楽譜が買える。

カワイ出版の全ての楽譜・書籍をネットで購入。
カワイ ショッピング プラザ
<http://www.kawai.co.jp/shopping/>

欲しい楽譜のタイトルがわかれば、検索フォームにことばを入れて「かんたん」検索。また、目録メニューから入っていけばマウスクリックだけで「かんたん」表示。カラフルな表紙を楽しめます。欲しいものはどんどんかごに入れてくださいOK!これは便利。お茶をしながらご自宅でウィンドウショッピングを楽しんでみてはいかが?

楽譜をダウンロードする、電子楽譜の販売。
eスコアショップ
<http://www.kawai.co.jp/eshop/>

「eスコア」とは、表示・印刷・演奏できる「電子楽譜」のことです。表示や印刷の美しさと、楽譜に書かれた音楽記号を演奏に再現する音楽性と、インターネット時代の手軽さを兼ね備えた、新しい形の楽譜なのです。「eスコアショップ」では、この「電子楽譜」を1曲単位でインターネットからダウンロードする形式で販売しています。

◆ 発表会を成功させるヒント ◆

発表会を成功させたい、それは先生方の共通の気持ちだと思います。楽しい発表会にするためのヒントとして次のことをあげてみました。

- ◆ 選曲と曲の配列は発表会の決め手。子供の順番を多くし、アンサンブルや合唱を取り入れるなど内容を工夫する
- ◆ 発表会は演奏の弱点を直す良いチャンス、実力アップの方法を考える
- ◆ 先生の仕事を分類し整理する
- ◆ 発表会費は生徒からの預り金、赤字にならないように予算を立てて計画的に使う
- ◆ 会終了後には資料を整理し、今後の発表会に役立つように工夫する

発表会の醍醐味は、生徒の生の演奏を聴くこと。「盛大」よりもまずは「会費の予算内で収める」ことが重要ではないでしょうか。

* 木下早苗「もっとよくなる! あなたの教室」より



木下早苗 著
四六判/160頁
税込定価1,260円
(本体1,200円)



薄氷を踏まないために

ある合唱のセミナーで、約40年前に作曲した合唱曲のピアノ伴奏をしました。事前に練習する時間が取れなくて、ほとんどラツケ本番。40年前の指の記憶が頼りでしたが、やはりアチコチに破れ目が出てしまいました。とまかく入念に練習することが大事…とツクツク再確認した次第。

その上で、ただ指の反射運動を強化訓練するだけでなく、「心身の耳」でよく聴いて演奏の弱点を発見し、それを克服する各種の方法を工夫し、くり返

すことが必要なのです。

一面に氷の張った湖は、ソロソロ歩いて渡れば氷は割れないかもしれないが、荷物を背負って走って渡れば、どこか氷の薄いところが割れてしまうかもしれない。本番の演奏とは、なにが起きるか分からない危険なもの。十全な練習とは、湖の水をどこも厚くしておくことなのです。と、今回は自戒を込めて書きました。

三善 晃 (Miyoshi Kenji 氏 報告)

Miyoshi Net

会員
募集中

『Miyoshi Net』

日本を代表する作曲家・三善晃氏が、20年の歳月をかけて書き上げた『Miyoshi ピアノ・メソッド』。発刊にあたり、現場で指導に携わるピアノ教師の声が反映され、その声の提供者となった先生方が運営委員となり、2000年4月に発足したのが『Miyoshi Net』です。

『Miyoshi Net』では、三善晃氏と共にピアノ教育、音楽教育を考え研究していく場を設けています。年4回の会報発行、三善晃氏や運営委員による研究会や公開レッスンを開催。今年も各地で講座、勉強会、演奏会を開催します。12月には「第2回Miyoshi Netピアノコンクール」を予定しています。

Miyoshi Netでは随時会員を募集しております。

【入会のお申込み、お問い合わせ先】

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4
Miyoshi Net事務局 (カワイ出版内)
Tel.03-3374-7595 Fax.03-3320-8477